

# 桔梗が丘東小あそびつくす20周年記念



2018年9月(平成30年)

発行 桔梗が丘自治連合協議会  
 連絡先 桔梗が丘市民センター  
 TEL 65-1206  
 FAX 65-1206  
 Eメール info@kikyogaoka.jp  
 5,756世帯・13,793人  
 (2018年9月1日現在)

## 子どもたちの

## 元気と笑顔をいつまでも

昭和55年に桔梗が丘地区の3番目の小学校として開校した名張市立桔梗が丘東小学校の「あそびつくすin東小」が、このほど20周年を迎え9月15日に記念式典を開催した。『あそびつくすin東小』実行委員会が企画・運営全般の準備を進めて来た。

「あそびつくす」は一般的に、学校で遊びを通じて児童と地域住民が交流できる機会を提供しようを目標に、PTA、自治会、実行委員、民生委員児童委員、放課後児童クラブらで構成しているようだ。

式典には、亀井名張市長が東京出張後の足で駆けつけた。教育長、桔梗が丘自治連合協議会・会長と役員、学校区区長が来賓で出席。実行委員、教師、児童も祝いに出席した。

平成10年に「あそびつくすin東小」が誕生した。その頃、児童だった子どもが今、会場に居るかもしれない。20年はある年輪なのだ。来賓の一人が祝辞で「物ごとがうまく

いったのは一握りだったでしょう。ご苦労さまでした」と関係者をねぎらった。

委員会は、これまでの活動の記録として記念誌を発行した。長く勤めた委員長が挨拶の冒頭で「始まった当初は、誰一人として20年も続くとは予想しませんでした。20年の間、関わり支えてくださった皆さま、本当にありがとうございました。と感謝を示した。

「子どもたちの元気と笑顔がいつまでも」である。



退任の委員長

## 桔梗が丘市民センターまつり

2018年10月27日(土) 9:00～16:00

10月28日(日) 9:00～15:00

## こころの思い発表会

10月28日(日) 12:00～14:00開催



2017年撮影



# 名張は震災のないええところやの 神話をすてて安全確保

生活安全部会が防災講座

桔梗が丘自治連合協議会・

生活安全部会は「南海トラフ大震災がやってくる！防災について考えよう」と題した講演会を、9月8日桔梗が丘市民センターで開催した。震災を「地域の課題」に取り上げて地震のメカニズムを学び、住民自身が安全確保を構築するにはどうあるべきかの講座を90人が傾聴した。

主催者は、阪神淡路震災の現場で消防活動を指揮した経験の豊富な竹森喜慶（きよし）さんを講師に招いた。定年後は、住む地域の防災活動に尽力されている。



講演の冒頭で竹森さんは、

名張は震災がほとんどないの  
で危機感が低い。これまで無  
かったから、これからも無い  
は震災には通じない。安全意  
識を高く持つて欲しいと出席  
者に呼びかけた。

講演の前半は地震のメカニ  
ズム、種類などを学んだ、後半  
では安全をどのように確保す  
るかを事例で示し、平素にし  
ておくこと、被災後の行動の  
方法などを披露した。

本紙は講座の後半を多くの  
人に知ってもらう目的で、掲  
載を竹森さんをお願いしまし  
たところ、原文掲載を快諾い  
ただきました。原稿は多量で  
すので次号と連載で掲載しま  
す。

## 講座の前半

1 地震対策としては「家具  
の転倒防止」、「家屋の耐震補  
強」が必要です

（1）阪神淡路大震災では、「家  
具の転倒によって下敷きに  
なった人」、「それがために逃

げ遅れた人」が大勢おられた  
中で、火災が発生して6、43  
7人の方が亡くなった。

今年6月18日に発生した大  
阪府北部の地震でも、家具の  
下敷きになって、2人の方が  
亡くなった。

（ア）家具の転倒を防止するた  
めには「L字金具」とか  
「ジャッキ」を活用して家具を  
固定しておく効果的

（イ）三角板を家具のしたに敷  
いて、家具をあらかじめ壁の  
方向に傾けておく方法もある

（2）家屋の耐震補強は効果的  
（3）窓ガラスの飛散防止  
地震の揺れによって、割れた  
窓ガラスが飛散して、負傷す  
ることがあるので、あらかじめ  
窓ガラスに飛散防止用フィ  
ルムを貼っておくと効果的

（4）備蓄物資の準備  
おおむね3日分の食料・飲料  
を家庭で備える

（5）神戸の震災で被災された  
方が「非常に約に立った」、「重  
宝した」との談話の内容

（ア）ヘッドランプヘッドラ  
ンプをおでこに固定して、非  
常持ち出し品をリュックで背  
負うと両手がフリーとなるの  
で身の安全を守るために効果  
的

（イ）薬手帳Ⅱ状況によつては

医師の診察をうけることがで  
きない場合もある。お薬手帳  
を薬局で提示すれば、薬の種  
類によつては、処方してくれ  
る可能性があります。

（ウ）ウェットティッシュⅡ乾  
燥したティッシュよりも少し  
湿ったウェットティッシュの  
方が綺麗に拭き取ることがで  
きて重宝したそうです

（エ）保険証、預金通帳の写し  
Ⅱ原本を非常持ち出し品にす  
ると平素の生活に影響するの  
で、その写し（コピー）を非常  
持ち出し品として準備してお  
いて、身分が証明できた場合  
は、通用した

## 2 地震発生後の活動に自助

（1）自助とは自分の身の安全  
を守ることⅡ机とか、頑丈な  
物の下に身を隠すことは必要  
なことですが、場所によつて  
は、必ずしも机があると限ら  
ないの

＊物が落ちてこない場所と範囲  
＊物が倒れてこない場所と範囲  
＊物が移動してこない場所と範囲

などを想像して、安全策を常  
に考えておくことが必要。

（2）慌てて外に飛び出さない  
Ⅱ屋外では、瓦、看板の落下、  
電柱が倒れて電線の垂れ下が  
りなど、いろんな危険な状況

桔梗が丘“ほっとまち”フェスタ  
2018年11月4日(日)  
9:00~16:00  
フェスタに大阪から  
全日本社会人落語選手権優勝者が講堂で出演

ほっとまち寄席  
出演  
二、千里家 桜夢  
二、柱 牛蝶  
二、千里家 圓九  
仲入  
二、千里家 一福  
一、立の家 猿之助  
開場 午後1時30分  
開演 午後2時~4時



が発生するので、慌てて外に飛び出すのは非常に危険である。

(3) エレベーターに乗っている時、エレベーターに乗っている時に揺れを感じた時には、全ての階のボタンを押して、止まった階で落ち着いて降りる。

(4) 揺れがおさまってから、底の薄いスリッパは、鋭利な物が貫通して足を負傷することがあるので、運動靴とか、底

### 3 平素の心掛け

(1) 常に自身の身を安全に守るための安全策を考えること。地震発生を想定して、その場所の状況を考えて、自身の身の安全を守るためには、どのように行動するべきかを常に考えること。例えば、家庭内では

\*家具の下敷きにならない居場所、と避ける方法を考えておく

\*エアコン、蛍光灯が落ちて来ることを想像して居場所と避ける方法を考えておく

\*屋外では、ブロックや塀や石垣、山の斜面の横を通る場合は「崩れてくること」・「崩れてくる範囲」を想像して安

の厚い履物を履く

(5) 家族の安否を確認する。家族が「家具の下敷きになっていないか」、「負傷していないか」の安否を確認して、家族のみで救出できない場合は、近隣者に協力を求める

(6) 通電火災を防止するために電気のブレーカーを切る事が必要。ブレーカーを普及するに当たっては、電気器具の上に可燃物が落ちていないかを確認する。漏電の危険性も

全な通行方法を考える。

(2) 室内で危険な要因

(ア) 蛍光灯、窓ガラスが割れて、落下・飛散する

(イ) エアコンの吹き出しが落下してくる。

(ウ) 椅子・机を収容するカーポートが移動してくる

(エ) 白板が倒れてくる

(オ) 揺れの強さによっては、ドアが勢いよく開く

真つ先に、非常出口、通路側扉から、多くの方が避難をした場合は、出口に殺到して、転倒などで、負傷する確率が高いので、机の下に身を隠して、揺れが収まるのを待つことが最善策。とつさに危険を回避する行動ができるように、常に考えておくことが必要。

ありますので、電気の専門家に点検を依頼して、安全を確認してからブレーカーを復旧する。

(7) ガスの元栓を閉鎖する。ガス漏れを防止するためには、屋外の引き込み管の元栓を閉鎖すること。屋外の引き込み管の元栓を閉鎖した場合は、その元栓を開放するため、特殊工具が必要。ガス会社等に依頼して、安全を確認してから開放する。

(2) 風呂の水を捨てない

(ア) 風呂の残り水は、飲むことはできませんが、手を洗うことができる

(イ) 体を拭くこともできる

(ウ) 断水したために、水洗トイレの流し水に使用することができ

(エ) 洗濯するときの水に使用することができ

(オ) 出火したとき、消火用水として活用できる。

他にも利用できることがある(3) 隣、近所の人とのコミュニケーションを図っておくことも非常に大切。平素から、隣、近所の人とのコミュニケーションを図っておくことによって、有事の時には、自然と協力し合う態勢ができる。

(8) 出火した場合の対応。出火した場合は、直ぐに消火しようとするのは危険なため、揺れが収まってから落ち着いて消火する。ただし、炎が天井に達して燃焼が拡大した場合は、消火器とか消火用水では、消火することは不可能と判断して、一刻も早く避難すること。

(9) 玄関扉などの出入り口を

## 天文講座に77人

桔梗が丘市民センターの行事に、大望遠鏡で空の星を観る「天体観測会」が毎年開かれている。今年は、もっと多くの子どもに空を仰ぐ楽しさを知ってもらおうと、講座の名前を「大人と子どもの天文講座」と命名した。

そして今年は夏の主役と呼

開放して固定する。余震によって、更に玄関扉などが変形して開かなくなる可能性がある。なので、避難を容易にするために、玄関扉などの出入り口は開放した状態で固定しておく。

事項

次号掲載の内容。地震発生後の活動。自助、共助、公助。避難の仕方。避難所での注意事項。

ばれている火星が、15年ぶりの大接近にあたり、7月初旬から8月末までは木星より明るく観測できる好機と前評判だった。

主催者は多くの観測者の入場を期待して、開催案内のパンフレットを6月から毎日配った。

これらが功を奏したのか、8月25日午後6時に最初の観測者が入場した。しかも高齢のご夫婦が3組、講座が始まる時には6組に膨らんでいた。大人と子どもとあわせ、これまでになかった77人が着席した。

座学のあと桔梗が丘小のグラウンドで観測。金星、木星、土星、火星に大天体望遠鏡を1台ずつセットしてもらい、盛夏の夜の空を楽しんだ。





東山ふれあいの森

いきどどいた環境整備で人気

快適環境部会がハイキング



初めてここを訪れた人のほとんどが、桔梗が丘の奥に、こんな素敵なハイキングコースがあったとは」と笑顔で評価するという。桔梗が丘南地区を過ぎ、東山霊園入り口を過ぎてすぐにゲートが有る。奥に東屋と歩道がいま人気の「東山ふれあいの森」ハイキングの出発点なのだ。地域は下比奈知。

人気は3年前頃から増え始め昨年からは桔梗が丘地域の3小学校が、この公園で「自然体験学習」を開催して自然の山の深さを学んでいる。



9月1日、桔梗が丘自治連合協議会・快適環境部会が初回のハイキングを開いた。

児童2人、大人18人が4kmの踏破に挑戦した。10月30日に桔梗が丘小学校が学習を計画していて、この日はコースの事前点検も兼ねていた。休むことなく歩いている女性は「歩道がきれい。木は倒れていないし、有るのは木の枝ぐらいい。階段もしっかりしていて足への負担が無さそうだ」と言っていた。

マップでの東屋3からの眺



説明を受ける参加者

望は、此処に来てよかったと思わずにいられない。視界に桔梗が丘、名張、つつじが丘が高い所で一面に見える。

名張市教育委員会事務局スポーツ課は、この場所を次のように紹介している。

桔梗が丘南市民センターから東山公園へなだらかな上り坂を進むと東山ふれあいの森がある。

東山ふれあいの森は若干の起伏があるが歩きやすい。

東山ふれあいの森を周回し林道を通って山之手バス停を通り桔梗が丘南市民センターまでで終点となる。のんびりと散歩を楽しめるコースである。

昨年に名張ライオンズクラブが、10年前に始めた桜の木を記念に植樹とモニユメントの除幕式を行った。

この地理を知る人は「初心の方は単独の歩行を避けて、経験のある人との同行を奨めます」と言っている。



絶景かな名張地区



絶景かな桔梗が丘

桔梗が丘自治連合協議会行事一覧表

平成30年10月～12月

| 月  | 日     | 曜日   | 行 事              | 主 催              |
|----|-------|------|------------------|------------------|
| 10 | 1     | 月    | 桔梗の森公園クリーン活動     | 快適環境部会、みどりの会     |
|    | 27,28 | 土、日  | 市民センターまつり        | 市民センター           |
|    |       |      | こころの思い発表会        | 教育文化部会           |
|    | 30    | 火    | 桔梗が丘小学校「自然体験学習支援 | 快適環境部会、みどりの会     |
| 11 | 3     | 土、祝日 | 集団がん検診           | 健康推進部会           |
|    | 4     | 日    | ほっとまちフェスタ        | 全部会、プロジェクト、全ブロック |
|    | 11    | 土    | ふるさと歴史ハイキング      | 教育文化部会           |
|    |       |      | 障害者グループホーム交流会    | 地域福祉部会           |
|    | 18    | 日    | 名張市総合防災訓練        | 名張市、自治連合協議会各自治会  |
|    | 23    | 金、祝日 | ききょう健康まつり        | 健康推進部会           |
| 12 | 3     | 月    | 桔梗の森公園 クリーン活動    | 快適環境部会、みどりの会     |

【訂正】

本紙89号「夏まつりご協賛」の記事で、8番町佐藤由紀子さんを佐野由紀子さんに訂正します。